

設計コース（オンデマンド研修）

設備設計初心者のための下水道設計の取り組み方 （処理場・ポンプ場編）

- 建設コンサルタントの設備担当で、下水道施設設計業務に携わる方。
設備設計未経験者～設備設計経験者（1～3年程度）まで。
特に、プラント機械設備・電気設備の専門分野を履修していないが、設備設計部門に配属されている方。
※講義内容に下水道の初歩的な知識や基本的な講義は含みません。
- 1. 対象者**
- 下水道施設における機械設備・電気設備の設計に必要な基本的な知識及び考え方を学び、設備設計による効果などから設備設計の魅力を紹介する。
この研修受講により配属時にハードルが高いと感じていた設備設計に対するわかり易い取り組み方を学ぶ。
- 2. 目 標**
- 3. 申込期間** 令和8年4月1日（水）～令和9年2月19日（金）
- 4. 視聴可能期間** 申込を頂いてから5営業日以内に動画のURL、パスワードをご案内します。
動画のURLを送付した日から15日目まで視聴可能となりますので、
申込するタイミングにご注意ください。
- 例：4月1日14:00に動画URLを送付 ⇒ 4月15日23:59まで視聴可能
- 5. 視聴時間** 約9.5時間
- 6. 受講料
（円・税込）** 52,800
- 7. 主な講義内容**

視聴時間	教 科 名	講義内容
約9.5時間	下水道の目的・潜在能力	下水道の目的、潜在能力を数値等で学ぶ。
	設備設計では何が求められるか	設備設計に求められることを、色々な視点から説明しイメージをつかむ。
	下水道に必要な機能と使う設備	下水道施設を稼働させるために必要な機能や設備がどれくらいあるかを学ぶ
	設備設計・設備の理解のために必要な基礎知識	設備設計に必要な機械・電気の基礎知識・原理、水や気体の特徴などを学ぶ。
	運転・処理を考慮した設備設計	汚水・汚泥のイメージ・水処理・汚泥処理・揚水施設の概要を動画を使いながら説明し、揚水・水処理・汚泥処理の概要を学ぶ
	設備設計	良い設計とはどういうものか、その他設計で配慮すべき事項を学ぶ。初心者がこれから取り組むべきことを紹介。

8. その他

- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています（参照：オンライン研修受講規約）
- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンデマンド研修は「クラウドルーム」（動画配信システム）を使用して行います。
- ・事前に日本下水道事業団のホームページに掲載している確認用動画を視聴の上、お申し込みください。
- ・令和7年度から公開している内容とおなじものになります。